

2024設計施工資料集 金属製外壁材・屋根材 標準施工編 改訂のポイント

本設計施工資料集は、センターサイディング、センタールーフ全般における施工法について掲載し、2021・2023設計施工資料集発行後に発売された商品および変更となった施工法を中心に改訂しております。

改訂のポイント

1) 納まり詳細図について

●センターサイディング

- ・禁止事項から「内付けサッシへの使用」を削除、「曲面施工」の追加。
- ・開口部周囲の納まりに鉄骨造直張り廻り縁納めを追加。
- ・商品のラインナップにあわせて耐風圧性能を追加・削除。
- ・商品のラインナップにあわせて納まり図を追加(M型)、削除(CS型・N型)。
- ・タテ用スターターを追加。
- ・NS型段付バッカー材、NS段目地の形状を変更。
- ・下屋根部の隙間を10～15mmに変更。

●センタールーフ

- ・部材の留め付けに樹脂栈木を追加。
- ・片流れ用棟包み、片流れ用換気棟を追加。
- ・棟巴210から棟巴210Lへ形状を変更。
- ・共板の幅を追加。
- ・太陽光パネルのメーカー追加。
- ・谷樋に上下識別マークの追加。

2) その他

- ・防耐火構造認定仕様構成概要図を削除。

危害や損害の表示区分

表示内容に従わなかった場合に生じる危害や損害を次の表示で区分しています。
商品のお取り扱いの際は十分にご留意ください。



警告: 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷、傷害を負う可能性が想定される場合の表示です。



注意: 取り扱いを誤った場合に、物的損傷の発生が想定される場合の表示です。



禁止: 行ってはいけない禁止内容の表示です。

用語について

本設計施工資料集では、製品を下記のように定義して使用しています。

弊社品番設定のある釘・ビス	→	専用釘・専用ビス
現場で調達していただく釘・ビス	→	留付釘・留付ビス

※表記に関するお断り

●「ビス」・「ねじ」の表記について

本設計施工資料集上では、「ビス」と「ねじ」は同義語です。「ビス」＝「ねじ」「ビス留め」＝「ねじ留め」
JIS(日本産業規格)上は「ねじ」が正式名称です。「ビス」は「ねじ」の一般名称として広まっている言葉で、建築業界では主に「ビス」と呼ばれています。本設計施工資料集では、商品名をそのまま掲載しているため「ビス」と「ねじ」が混在しております。文章中では「ビス留め」と表現しておりますのであらかじめご了承ください。

●「透湿防水シート」の表記について

本設計施工資料集では、透湿性能のある透湿防水シートを「防水紙」と表現しております。

●寸法値について

本設計施工資料集で記載している寸法値は、公称値です。また、記載のない単位は「mm(ミリメートル)」です。